

東温市出身

夢見た舞台に立つ

豊永 彩理乃 さん

Sarino Toyonaga (樋口)

キラリ東温この人なう No.143

地域で輝く人にインタビュー

「大の大人が汗水垂らしながら、全力でその2時間を生ききる姿に感動しました」と語る東温市出身の豊永彩理乃さん(19)。6歳のときに初めて坊っちゃん劇場の客席で舞台を観た彼女は、今年9月から同劇場の「新鶴姫伝説」に白ひ花を7役を演じながら、舞台転換も担っている。

憧れの舞台に立つて感じたことは、演じ続ける難しさだ。長期公演を重ねると、台詞や動きに慣れる一方、同じ演技の繰り返しになってしまふ。「変えようとしすぎて不自然になる。相手の台詞を聞いて、その場でちゃんと返すことが大切」と、毎回新たな気持ちで演技に臨んでいる。

また、子どもの頃に観劇した舞台に出演していた、先輩俳優の脇山尚美さん(なみ)と共演を果たした。偶然にも、脇山さんがかつて演じた役を豊永さんも演じていて、間近で学びながら演技と向き合っ

た。最後まで、一つ一つの言葉を丁寧に、その瞬間を大切に届けたい。6歳の自分が舞台から受け取った感動を、今度は観劇にきた子どもたちに。地域に根差し、舞台芸術と人を繋ぐ俳優を目指して、表現を磨いていく。

編集後記

神輿の新調は、一生に一度あるかないかの貴重な機会。こうした節目を取材させていただき、感謝です。(戒能)

秋祭りは地域ごとに色が全く違って面白いと毎年感じます。そのことが今回の記事で伝われば嬉しいです。(川村)

有料広告

出張撮影

“じゃむじー”です
七五三撮影をしませんか?

- ▶ 50コマ
- ▶ 22,000円
- ▶ データお渡し
- ▶ 出張料金は片道20kmまで無料

instagram



jamzy2025

お問い合わせ・ご予約はこちら
お気軽にお電話ください

0120-427-359

秋の保険相談キャンペーン実施中

詳細・ご予約はこちら

※11月30日まで



フジ保険ショップ
フジگران重信店
TEL 089-964-2253